

〔令和 7 年度〕

認知症対応型通所介護

評価結果根拠シート(評価機関作成用)
6. サービス項目分析版

令和 年 月 日
施設・事業所名
評価機関名
評価者名

- この評価結果根拠シートは、評価機関が作成した評価結果の根拠を示したシートです。
このシートは、本来事業者が自己評価に使用する「経営層合議用自己評価シート」を活用して作成しています。
そのため、調査票の中で使用している文言は、事業者自己評価用として設定しておりますので、「私たちの実践例」の文言は「確認した実践例」と読み替えたい、内容をご確認ください。

サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応

評価項目 2-1

サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている

- [ねらい] ・サービス開始時に行うサービス内容等の説明を利用者の状況に応じて実施しているか
・十分な説明をしたうえで、利用者等の意向を確認し、納得を得ているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を利用者の状況に応じて説明している	☐		
2	サービス内容や利用者負担金等について、利用者の同意を得るようにしている	☐		
3	サービスに関する説明の際に、利用者や家族等の意向を確認し、記録化している	☐		

評価項目 2-2

サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている

- [ねらい] ・サービス開始時の環境変化による影響を緩和する取り組みをしているか
・利用者がサービスを終了する場合、利用者の不安を軽減するための取り組みをしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	☐		
2	利用開始直後には、利用者の不安やストレスが軽減されるように支援を行っている	☐		
3	サービス利用前の生活をふまえた支援を行っている	☐		
4	サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	☐		

サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録

評価項目 3-1

定められた手順に従って認知機能の状況を含めたアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- [ねらい] ・支援をするうえで必要な利用者個人の状況をどのように把握しているか
・認知機能の状況を含めたアセスメントの手順や見直しの基準が確立しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している	☐		
2	利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	☐		
3	アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	☐		

評価項目 3-2

利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の介護計画を作成している

- [ねらい] ・利用者等の希望をどのように尊重し、計画を作成しているか
・個人の状況に応じた計画となるよう作成し、見直しをしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画は、利用者の希望を尊重して作成、見直しをしている	☐		
2	計画を利用者にわかりやすく説明し、同意を得ている	☐		
3	計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している	☐		
4	計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している	☐		

評価項目 3-3

利用者に関する記録を適切に作成する体制を確立している

- [ねらい] ・職員が、利用者の状況の変化等をどのように記録しているか
・具体的な支援の内容や利用者の変化等が適切に記録されているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	☐		
2	計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	☐		

評価項目 3-4

利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している

- 〔ねらい〕・利用者に関わる情報を職員間でどのように共有化しているか
・日々の利用者の変化等をどのような方策で共有化しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している	☐		
2	利用者に変化があった場合の情報について、職員間で申し送り・引継ぎ等を行っている	☐		

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー4 サービスの実施

評価項目 4-1

認知症対応型通所介護計画に基づいて自立生活が営めるよう支援している

- 〔ねらい〕・サブカテゴリー3で策定した計画の記載内容が、どのように実践されているか
・利用者との十分な意思疎通を基に、自立に向けた支援をしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	認知症対応型通所介護計画に基づいて支援を行っている	☐		
2	利用者が望む生活像に基づき、日常生活において利用者の意思が尊重されるよう支援を行っている	☐		
3	利用者の支援は、さまざまな機関や職種が連携をとって、支援を行っている	☐		

評価項目 4-1 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-2

利用者の生活上で必要な支援について認知症や心身の状況に応じて対応している

[ねらい] ・利用者の認知症や心身の状況に応じて、生活上で必要な支援を提供されているか

- ・利用者の意向を把握し、意思を尊重した支援が実施されているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	【食事の提供を行っている事業所のみ】 食事時間が楽しくなるよう、利用者の認知症や心身の状況に応じて工夫している	☐		
2	【入浴介助体制のある事業所のみ】 入浴方法について、利用者の認知症や心身の状況に応じて検討し、介助を行っている	☐		
3	排泄介助が必要な利用者に対して、利用者の認知症や心身の状況に応じて、誘導や排泄介助を行っている	☐		
4	安全に配慮した送迎方法について、利用者の認知症や心身の状況、家族の状況に応じて検討し、対応している	☐		

評価項目 4-2 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評估項目 4-3

利用者の健康を維持するための支援を行っている

[ねらい] ・個別状況に応じて健康を維持し、自ら健康増進に取り組めるような支援を実施しているか

- ・体調変化に対する医療機関への連絡体制があるか

標準項目		チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の心身の状況に応じた健康管理を行っている	☐		
2	日常生活の中で、一人ひとりの有する能力の活用や日常生活動作の維持・拡大に向けた支援を行っている	☐		
3	服薬管理は誤りがないうチェック体制の強化などのしくみを整えている	☐		
4	利用者の体調変化時(発作等の急変を含む)に、速やかに対応できる体制を整えている	☐		

評価項目 4-3 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-4

利用者の主体性を尊重し、快適に過ごせるような取り組みを行っている

- 〔ねらい〕・利用者の主体性を尊重しながら、事業所での時間が快適なものとなるよう取り組んでいるか
・利用者の意向や状況に応じて、他の利用者とかかわりや活動への参加を支援しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者が他の利用者と快適な関係をもちながら生活することができるよう支援を行っている	☐		
2	利用者の状況に応じて、認知機能に対応した多様な活動を取り入れる工夫をしている	☐		
3	利用者が自分のペースを保ち、落ち着いて生活できるような支援を行っている	☐		
4	事業所内は、利用者の安全性や快適性に配慮したも のとなっている	☐		

評価項目 4-4 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※（良いと思う点） 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※（改善する必要があると思う点） 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-5

事業所と家族との交流・連携を図っている

- 〔ねらい〕・事業所と家族との緊密な関係をどのように構築しているか
・家族と利用者についての情報をどのように共有し、信頼関係を築いているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者のサービス提供時の様子や家庭での普段の様子を家族と情報交換し、共有している	☐		
2	家族の状況に配慮し、認知症への対応をはじめ適切な相談対応やアドバイスを行っている	☐		

評価項目 4-5 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※（良いと思う点） 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※（改善する必要があると思う点） 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-6

利用者が地域で暮らし続けるため、地域と連携して支援を行っている

- [ねらい] ・利用者が地域の一員として生活する上で必要な支援を行っているか
 ・運営推進会議等を活用し、利用者が地域の資源を利用する機会を設定しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	地域のさまざまな機関や職種と協働し、地域の情報を収集して利用者の状況に応じた提供をしている	☐		
2	運営推進会議等を活用して、利用者が地域のさまざまな資源を利用するための支援を行っている	☐		
3	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所が利用者と共に地域の一員として日常的に交流している	☐		

評価項目 4-6 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者にに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、利用者の同意を得るようにしている	☐		
2	個人の所有物や個人宛文書の取り扱い等、日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮した支援を行っている	☐		
3	利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている	☐		

標準項目		チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している (利用者が「ノー」と言える機会を設けている)	☐		
2	利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている	☐		

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化

評価項目 6-1

認知症の専門的なケアへの支援に向けて手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

- 〔ねらい〕・認知症ケアを含めた業務の一定水準を確保するための手引書等を整備し、実施しているか
・業務の標準化は、対人援助の単純化や画一化をめざすものではない

標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	☐		
2 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	☐		
3 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	☐		
4 認知症の専門的なケアに役立つ技能・技術等に関する研修会への参加、職員の資格取得等を支援している	☐		

評価項目 6-2

認知症ケアの質の向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

- 〔ねらい〕・業務の標準レベルを見直す仕組みを確立しているか
・よりよい認知症対応のサービスをめざし、職員や利用者等の意見を反映して見直しを行っているか

標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている	☐		
2 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しに当たり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしている	☐		

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

利用者保護に関する項目

評価項目1

利用者の意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応する体制を整えている

〔ねらい〕・事業所内外の苦情解決制度や相談窓口を機能させるとともに、様々な機会をとらえて利用者の意向を把握し、組織全体で迅速に対応する体制を整えているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている	☐		
2	利用者の意向(意見・要望・苦情)に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある	☐		

評価項目1 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目2

虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている

〔ねらい〕・虐待の防止と早期発見、早期対応を行う体制を、組織として整えているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している	☐		
2	虐待を受けている疑いのある利用者の情報を得たときや、虐待の事実を把握した際には、組織として関係機関と連携しながら対応する体制を整えている	☐		

評価項目2 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目3

事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる

〔ねらい〕・事業所が目指していることの実現を阻害するリスクを洗い出し、必要なリスクマネジメントの対策をとっているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク(事故、感染症、侵入、災害、経営環境の変化など)を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている	☐		
2	優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている	☐		
3	災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画(BCP)を策定している	☐		
4	リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる	☐		
5	事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる	☐		

評価項目3 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

事業所の特に良いと思う点 特に改善したいと思う点

特に良いと思う点	特に改善したいと思う点